



▲樹齢150年という国道8号東側の諏訪堂（北田中）の松もこのとおり。諏訪堂は夏保千軒の伝承で知られるように、歴史的にも由緒ある場所。何とか元の景観にと、10月7日、北田中部落役員が復旧作業に当たりました。部落長の高橋さんは「専門家に見てもらったところ、何とか根付くということなので、切らずに起こすことにしました。復旧費用は約90万円ぐらいかかるでしょう」と話していました。



▶ざっくり割れた桃の木（茨曾根）



▶傾いた農舎（茨曾根）



▶倒壊したパイプハウス（重巻）



▶風にあおられたメロン（大郷）



風は川沿いで最も強く吹いたらしい（庄瀬）



▶吹き飛ばされた屋根（庄瀬）



▶根岸保育園の屋根の防水シートも飛ばされた



▼下したナシ（大郷）

「台風19号による主な被害」

●人的被害	軽傷2人
●建物被害	住宅一部破損 66棟
●公共建物	18棟
●道路被害	1カ所
●農業関係被害額	2億5、749万円

果樹	5億6、263万円
大豆	5、300万円
野菜	3億9、374万円
花木・切り花	2、361万円
農業用施設	2億5、749万円

台風19号 被害総額は13億9,728万円

台風19号による強い風は、本市で観測史上最大の瞬間最大風速四四・六メートルを記録。被害は市民生活全般にわたりました。二人が軽いけがをし、小中学校・保育園は臨時休校（園）。また、突風で電柱が倒れるなどして約二千五百戸が停電。信号機も点灯せず、市内の交通は一時まひ状態となりました。

九月二十八日未明、本市を襲った大型で非常に強い台風19号は、市内全域に暴風による大きな被害をもたらしました。農産物や農業用施設、公共施設などの被害総額は十三億九千七百二十八万円に上ります（九月二十八日現在・市総務課調べ）。台風による被害としては第二室戸台風（昭和三十六年）以来の大きなものとなりました。

午前二時過ぎに暴風圏内に突入した本市は、白根市消防本部の調べで、午前四時二十分、観測史上最高の最大瞬間風速四四・六メートルを記録。また、台風の通過に伴うフェーン現象によって気温が上昇し、午前三時には三二・六度を記録しました。この強い風は午前中いっぱい続き、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

市内では、強い風にあおられたり、飛来物に当たるなどして二人が軽いけがをしました。住宅や公共施設でも窓ガラスが割れたり、屋根の破損や小屋の倒壊などの被害が出ています。

被害の最も大きいのは農産物で、被害額は十二億九千万円余りに上りました。収穫を目前に控えたナ

シヤリンゴ、西洋ナシ、ブドウなどの果樹はほとんどが落下。品質の低下も免れません。樹体の損傷も大きく、影響が心配されます。さらに、大豆や野菜などにも、暴風と高温による被害が相次ぎました。また、ビニールハウスや農舎などの農業用施設にも、倒壊したり、屋根が破損するなどの被害が出ています。

この台風により、市内の小中学校はすべて臨時休校し、保育園も休園となりました。また突風による電柱の倒壊などにより、大通周辺や茨曾根など約二千五百戸が停電しました。さらに北部地域を中心に国道8号などのほとんどの信号機が作動せず、交通も大きく混乱。復旧は夕方までかかりました。

市では特に被害の大きい農業関係救済のため、被災農家の低金利資金の確保を図るとともに、天災資金の融資が受けられるよう、県に働きかけています。また学校や保育園など、被害を受けた公共施設復旧のため、補正予算を専決処分。復旧に当たっています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。